

製造プロセスのデジタル化が進展する中で、加工技術の一つとして金属積層への関心が高まっています。

本セミナーでは、その技術動向や適用事例を紹介します。

「アディティブ・マニファクチャリング(Additive Manufacturing : AM)」は従来の加工法では不可能な三次元複雑形状品の加工が可能となるとともに、デジタル技術を活用したものづくり技術でありIoTなどの整合性がよいため、将来の有効な加工法の一つとして認識されています。

今回はAM技術の適用が進む、航空宇宙分野等における事例紹介とともに、最適な造形に欠かせないプロセス現象のシミュレーションについて紹介します。

日時 平成30年 **11月6日** 火  
14:00~17:10

参加無料  
事前申込必要  
定員200名

場所 **サテライトキャンパスひろしま**  
**501・502大講義室**

広島市中区大手町1丁目5-3 広島県民文化センター5階

▶14:00~14:10 主催者挨拶

▶14:10~15:10

「アディティブ製造の世界動向とGEの取り組み」

GEアディティブ 日本統括責任者 トーマス・パン 氏

▶15:10~15:25 休憩

▶15:25~16:15

「航空宇宙分野におけるAM技術の動向と適用事例」

株式会社IHI 基盤技術研究所 材料研究部 佐藤 彰洋 氏

▶16:15~17:05

「金属AMへのシミュレーション技術の適用」

サイバネットシステム株式会社 CAE事業本部  
メカニカルCAE事業部 技術部 スペシャリスト 喜多 雅子 氏

●交流会 17:20~18:50 会費：3,000円(事前申込必要/先着50名)

※セミナー後、希望者による交流会を開催します。

会場：SAZAN CAFE STYLE シャレオ店(広島市中区大手町1地下街シャレオ西通り310号)

共催：ひろしまアディティブ・マニファクチャリング研究会

(近畿大学工学部、広島大学、呉工業高等専門学校、広島県立総合技術研究所、株式会社HIVEC、東広島市、公益財団法人ひろしま産業振興機構)

ひろしま航空機産業振興協議会

後援：中国経済産業局、国立研究開発法人産業技術総合研究所中国センター、公益財団法人くれ産業振興センター

次世代ものづくり技術セミナー  
アディティブ・マニファクチャリング技術の動向と適用事例